



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail : center@healthcare.gr.jp

編集代表 島野圭介

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

※2026年度	年会費	入会金
歯科医師	15,000円	5,000円
スタッフ/その他	4,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店	
	普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



CONTENTS

巻頭 ヘルスケアミーティング2025 ポスター発表について p.1	事務局から p.12, 13, 15, 22
対談 健康を守り育てる歯科医療 千草隆治×古市貴暢 ... p.2	歯科クリニックのパソコンネットワーク環境健全化計画4 p.13
学校歯科フォーラム2 p.4	ウィステリア普及プロジェクト4 p.14
フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】22 p.5	AI時代に専門家は生き残れるか? p.16
Healthcare bibliography p.6	ヘルスケア・フォーラム p.18
2025 ORCA 参加報告 p.7	認証ミーティング案内 p.19
神戸ワンデーセミナー案内/告知板 p.9	歯科衛生士オンラインサロン紹介 p.20
どうしてヘルスケア診療を追求しようと思ったのか? 後編 p.10	マー君の enjoy my life p.23
Vimeo 案内 p.12, 17	ヘルスケアミーティング2025 案内 p.3, 23, 24

催しものご案内

① DH オンラインサロン

日時：2025年9月29日(月)

場所：Zoom ミーティング

② 認証ミーティング(第22回)

日時：2025年10月5日(日)

場所：AP 浜松町& Zoom

③ ヘルスケアミーティング2025

日時：2025年11月2-3日(日・月祝)

場所：一橋大学一橋講堂+中会議室

④ 神戸ワンデーセミナー2025

日時：2025年12月7日(日)

場所：神戸芸術センター会議室504

⑤ 第18期実技検定会

日時：2026年7月5日(日)

場所：(医) 仁志会 丸山歯科医院

⑥ ヘルスケアミーティング2026

日時：2026年11月22-23日

場所：一橋大学一橋講堂+会議室

重要なお案内

● 以下の同封物をご確認ください

1. 2026年度会費納入案内

当学会の会計年度は1月から12月までです。2026年度会費納入案内を同封いたしました。お早めにお振り込みをお願いいたします。なお、口座振替の方は10月27日に引き落としとなります。

2. HCM2025 案内

3. 神戸ワンデーセミナー案内

ヘルスケアミーティング2025 ポスター発表について

日常の実践を「見える化」し、学びと交流の輪を広げましょう



曾野偉鍊 (コアメンバー)

平素より、日本ヘルスケア歯科学会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本学会では、会員・非会員を問わず、歯科医療に携わるすべての方々が、よりよい医療と健康支援を実現するための学びと交流の場を提供してまいりました。その一環として年に一度のシンポジウム「ヘルスケアミーティング2025」を11月に開催します。

ヘルスケアミーティングは、単なる学術発表の場ではなく、日々の診療や地域での実践を通じて得た「気づき」や「工夫」を、参加者同士で共有し、ともに学び合うことを目的としております。歯科医師のみならず、歯科衛生士、歯科技工士、受付・事務スタッフ、学生など、多職種・多様な立場の方々が、垣根を越えて参加し、自分たちの現場の声を発信することができる非常に有意義な場となっております。

私はこのたび、恒例となっているポスター発表の担当者となりました。

ポスター発表では、今回、ペリオやカリエスの症例発表をメインとしておりますが、日常診療のなかでの実践や取り組み、小さな工夫や改善、あるいは地域との関わり方などを「見える化」し、来場者と直接意見交換を行うことができます。形式張った研究発表ではなく、「こんな工夫をしたら患者さんの反応が変わった」「こういうチーム連携で診療の質が上がった」「院内でこんな取り組みを始めてみた」など、現場での生きた経験を共有することが、何よりも大きな学びの源泉になります。

ポスター発表と聞くと、学術的な研究や専門的なデータが必要と思われがちですが、大切なのは「現場での実践を言葉にし、共有すること」です。

「こんなことでもいいのだろうか?」と思われるような取り組みこそが、他の方々にとって大きな学びとなる場合があります。

実際、過去の発表でも、患者さんとのちょっとした関わり方の工夫や、スタッフ間の情報共有の改善策など、「自院で当たり前になっていたこと」を発信したことで、多くの共感と反響を呼んだケースが数多くありました。

今回はすでに定員数に達したため、募集は締め切りましたが、発表経験がない方、初めての学会参加となる方も大歓迎です。

エントリーから発表当日まで丁寧にサポートいたしますので、次回どうぞ安心してご応募ください。

ヘルスケアミーティングが、みなさま一人ひとりの実践を通して、よりよい医療の未来をともに描いていく機会となることを願っています。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

※ポスターはオンラインでご参加の方も PDF ファイルにて閲覧可能です（事前抄録にて URL をお知らせします）。



HEALTH CARE MEETING 2025

対談 健康を守り育てる歯科医療 千草隆治 × 古市貴暢

11月2-3日開催のヘルスケアミーティング2025に先立ち、メインテーマ「語り合う 歯周基本治療の実践 ——ひとをみるヘルスケア診療のためのアプローチ」の座長・千草隆治さんと担当コアメンバーの古市貴暢さんによる対談がもたれました。なお、このメインテーマの基調講演は藤木省三さんの予定で準備してきましたが、藤木さんのご健康が思わしくないため、千草隆治さんが基調講演「歯周基本治療の実践と広がり ——HCM2024 から一年、ひとをみる診療へ」を行います。



古市: 本日はお時間をいただきありがとうございます。まず、千草さんがヘルスケア歯科に関心を持たれたきっかけを教えてください。

千草: 大学院生時代に偶然読んだ雑誌で、熊谷 崇先生が子どものむし歯を10年以上にわたり管理し、

健康な状態を維持していた症例を知りました。当時の私は「歯科医は病気を治す技術を磨くことがすべて」だと考えていました。しかし、その記事から「治すだけでなく、健康を守り続ける」という考え方を学びました。これこそが患者さんにとって最も価値ある医療だと感じ、ヘルスケアに強い関心を持つようになりました。

古市: 私の世代では「予防」「定期管理」という言葉は少しずつ定着していましたが、数十年単位で患者さんを見守る臨床は新鮮でした。治療症例を積み上げるだけでなく、患者の人生に寄り添う。その独自性に惹かれました。千草さんは開業と同時に研究会に参加されたそうですね。

千草: はい。当初は「丁寧に説明すれば患者さんは納得して通い続けてくれる」と思っていたのですが、実際には長期的に通っていただくことが非常に難しい。だからこそ研究会（当時）に入り、学びを深めました。当時から感じていたのは、技術を磨くことはもちろんですが、患者さんにとって「通い続けたいと思え

る場をどう作るか」が重要だということです。

古市: 確かに、技術だけでは長期的な信頼関係は築けません。スタッフの対応や医院の雰囲気、説明の仕方も大きな要素になりますね。

千草: まさにそうです。患者さんが安心して通える環境を整えるには、スタッフ一人ひとりの人間力が欠かせません。どんな言葉が響くか、どんな接し方が信頼につながるかを考える。技術と同じくらい、その部分を磨く努力が必要だと感じています。

——初期・中等度の歯周病をどう管理するか

古市: 学会の目標の一つに「初期・中等度の歯周病を管理する」があります。再生療法のような派手な技術ではありませんが、地味だけど、地道に積み重ねることが重要だと説いていますね。

千草: 同感です。もちろん進行した歯周病を治す治療も必要ですが、私がとくに力を入れているのは「健康な状態を保ち続けること」。



2025年6月22日(日)ヘルスケアウエ
千草隆治(左) 古市貴暢(右)

子どもの段階で歯肉炎を治し、発症を防ぐ。すでに発症している場合でも、初期のうちに治療し、メンテナンスにつなげて進行させない。これこそが患者さんにとって一番幸せな歯科医療だと考えています。

古市：つまり「病気になってから治すのではなく、病気にしない」ですね。私自身も臨床を続けるなかで、その考えが本当に患者さんの人生に直結することを実感しています。

——小さな変化を見逃さない

古市：長期に患者と関わるうえで、とくに大切にされていることは何でしょうか。

千草：第一に、客観的な記録と診断です。口腔内写真や歯周組織検査を定期的に行い、同じ条件で撮影・記録していく。そうすることで小さな変化を見逃さず、問題を早期に発見できます。

もう一つは、患者さん一人ひとりの背景を理解することです。治療の説明を受け入れても、5年10年と通い続けてもらうには、生活習慣や性格に合ったアプローチが必要です。そのためにはスタッフ全員が患者さんに寄り添い、「ここなら安心できる」と思っただけのような人間関係を築くことが大切です。

古市：技術や診断に加えて、人との関わり方を重視する。とても共感します。昨年のヘルスケアミーティングでは「基本技術の見直し」をテーマにしましたが、技術を活かす土台としての人間力や環境づくりが同じくらい大切だと感じました。

——ヘルスケアミーティング 2025 に向けて

古市：では、今年のヘルスケアミーティングで参加者に伝えたいことは何でしょうか。

千草：今回は4名の先生が登場され、初期・中等度歯周病をどう治し、どう管理してきたかを語ります。患者さんの口腔内の変化はもちろん、生活習慣やスタッフの成長といった「小さな変化」をどう捉えているかにも焦点を当てます。

参加者には発表を聞くだけでなく、自院の取り組みと照らし合わせながら考え、意見を交換していただきたい。経験が浅い方は「そんなことまで考える必要があるのか」と気づけますし、経験豊富な方は、ディスカッションの場で新しい解決策を提供できるはず。互いに学び合いながら「健康を守り育てる」理念を具体化する場にしたいと考えています。

——学会 30 周年を前に

古市：学会は間もなく30周年を迎えます。次の時代に向けて、新たな目標を掲げる必要があるように思います。

千草：その通りです。これまで「健康を守り育てる」という理念を軸に歩んできましたが、これからはさらに実践的で共有可能な目標を設定することが重要です。今回のミーティングが、その第一歩になれば嬉しいです。

古市：患者さんと一生涯にわたり付き合っていく。小さな変化を見逃さず、健康を維持する。その積み重ねが歯科医療の価値を形づくり。30周年を節目に、新たな展望を皆で描いていきたいと思っています。ありがとうございました。



ストにて

語り合う 歯周基本治療の実践 ひとをみるヘルスケア診療



企画趣旨

昨年のヘルスケアミーティング 2024 において再確認した歯周基本治療のための手技、検査はヘルスケア診療を行ううえで必要不可欠なツールです。その手技や検査を踏まえたうえで「ひとをみる」ことこそヘルスケア診療の醍醐味です。

今年のヘルスケアミーティング 2025 では、ひきつづき歯周基本治療にフォーカスし、成長途上の4医院の改革やチーム作りの事例をもとに、みなさんと一緒に「ひとをみるヘルスケア診療」について語り合ひましょう。昨年と同様、アンケートやディスカッションを通じて、みなさんが積極的に参加できるかたちを用意しています。歯周基本治療を通じてヘルスケア診療だからできる可能性を知る機会をご提供します。(古市貴暢)

基調講演 歯周基本治療の実践と広がり— HCM2024 から一年、ひとをみる診療へ
千草隆治 (千草歯科医院・北九州市)



学校歯科
フォーラム

2

集団応用フッ化物洗口がもたらしたもの

浪越建男（三豊市開業）



私が香川県西部に位置する瀬戸内海に面した小さな町（人口約6,000人）に開院し、31年が経過しました。近年インスタ映えのする美しい写真が撮れる日本の「ウユニ塩湖」としてマスクミが頻繁に取り上げ、連日観光客が押し寄せている父母ヶ浜^{ちちぶがはま}は、当院から約1.5kmの位置にあります。

開院まで長崎大学歯学部歯科補綴学第二講座で研究・臨床に携わっていたこともあり、開院当初は、歯科医療では治療こそが最も重要なものと考えていたことは間違いありません。しかし地域の住民のすべての年齢層の口腔内の状況、それに対する処置、その後の経過を追うと、う蝕予防の重要性をすぐ認識することになりました。それに加えて、私が学校歯科医を務めることになった地元仁尾小学校は、市内（当時は郡内）で最も蝕の多い学校として知られ、その状況を前学校歯科医がいつも嘆いていたようでした。

開院からしばらく経ったころ、香川県西部にある国立香川小児病院を中心とした小児医療の充実、成果と、奮闘している医師たちの活動が大きく報道されていました。そのころ大学の後輩から渡された米国の小児医療に関する判例資料に目を通す機会があり、我々の社会の未来を担う子どもたちのう蝕予防が私に課された最優先課題であると確信しました。すぐに頭に浮かんだのは、1970年に弥彦村で始まり、新潟県全域へと拡大した集団応用フッ化物洗口の成功例です。

早速、行政、教育機関に説明・提案し、町内の4歳から14歳の子どもたちへの集団応用フッ化物洗口の導入を勧め、数ヵ月後には実施に至りました。その後成果は周囲にも認められ、

学校歯科医を務める仁尾小学校が、1999年に全日本歯科保健優良校最優秀文部大臣賞、2011年4月の歯科健診では6年生51名が永久歯カリエスフリーを達成し、日本歯科医師会長賞を受賞したのです。

シーラントの応用、フッ化物配合歯磨剤の使用なども要因のひとつと考えられますが、フッ化物洗口未実施の市町と比較すると、カリエスフリー達成の最大要因が、長年継続してきた集団応用フッ化物洗口であることは明らかです。

町内では「フッ化物洗口2代目」の世代となっています。しかし残念ながら市内全施設での集団応用フッ化物洗口導入となったのは5年前です。働きかけて20年という時間を要しました。その経験から判断すると、導入において最も鍵を握っている職種は、歯科医師、歯科医師会であると言えます。この20年という年数について何を思われるでしょう。そこに「1世代」分のズレが生じていることを、歯科医療従事者は心に刻むべきだと思います。フッ化物洗口実施までに至った流れを図1に示しますが、いかなるステップでも歯科医師からのフッ化物に関する正しい情報提供や、適切な助言が不可欠なのです。

学校歯科保健活動においては、当院歯科衛生士たちの活躍も見逃せません。20年間以上、毎月のように昼休みに小学校や幼稚園に出かけ指導などを行い、春には「私の口の健康ノート」に掲載する口腔内写真をとり、コメントを書き続けています（図2）。私にとっては卒業前の6年生を対象にした喫煙防止教育の講話も年間行事の1つとなっています。

我が国の子どもの貧困率は高いことが知られています。このような子どもたちの多くは、家庭において口腔の健康を育てるための十分なサポートが得られないことが多く、実際に学校健診を行うと、健康格差の存在を実感します。われわれ歯科医療従事者の大半は、どちらかというと恵まれた環境にある子どもたちの予防処置が多いことを認識すべきです。私たちが生きる社会では、本来もっと予防処置が必要である子どもたちが、私たち専門家手の届かないところにいるのです。貧困やネグレクトなどから生じる子どもの健康格差にも目を向ける必要性、そのためにも集団応用フッ化物洗口の導入が望ましいと断言できます。

集団応用フッ化物洗口が導入・実施されてきたおかげで、今町内に生まれ育つ子どもたちのほとんどが、カリエスフリーで中学校を卒業していきます。私も歯科衛生士も公衆衛生的施策

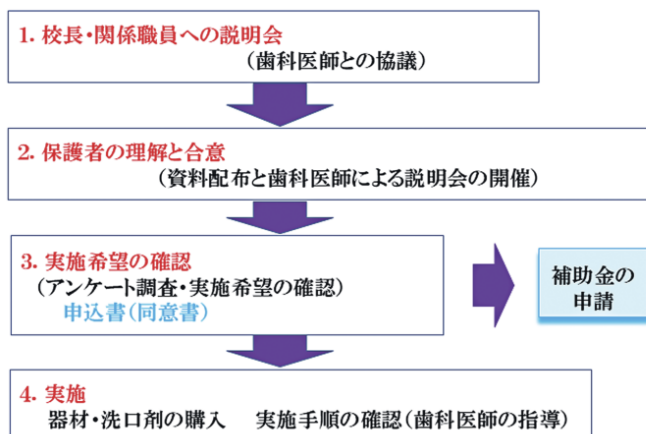


図1 集団応用フッ化物洗口開始までの大まかな流れと歯科医師の支援(事例)

である集団応用フッ化物洗口の威力を実感するとともに、カリエスフリーで成人をむかえることは、考えていたほど難しいことではないと思うようになりました。

そしてもうひとつ気づいた衝撃的な事実は、地元企業の歯科健診時に明らかになりました。仁尾町で生まれ育った人たちのう蝕経験の少なさ、そして同じ仁尾町で育ちながらフッ化物洗口を実施して育った30歳代と、実施していなかった40歳代では、線をひいたように口腔内の状況、修復物の数が違います。

集団応用フッ化物洗口の導入・実施の延期、躊躇い、長い検討期間は、「世代を超えた明らかな差異」となって現れ、生涯の口腔の健康にとっては不利な条件をもたらすことになるのです。



図2 仁尾小学校での歯科衛生士によるブラッシング指導

連載 22

フォーラム

【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】 ウェル baby イング

清水義一 (歯科医師・保育士 しみず歯科医院)

7フォーラム



会員サイト内: [赤ちゃん歯科ブログ]

★月1回21時からZoomミーティングを行っております。

保育士資格を取って見た。——歯科医師として、もう一つの“視点”を持つということ

開業を考え始めたとき、「何か専門的な資格がないと厳しいかもしれない」と思ったのが最初のきっかけでした。当時勤務していた歯科医院には小児の患者さんが多く、自分も今後、小児の診療を一つの柱としてやっていくつもりでした。

もちろん、小児歯科学会の認定医なども検討しました。でも、自分が開業して地域の子育て世代に信頼されたいと考えたとき、保育士の資格の方が「伝わりやすい」「響きやすい」かもしれない、そう思ったんです。

そこから保育士試験の勉強を始めたのですが…これが、なかなかハードでした。週5日勤務医をしながら開業準備も同時進行。正直、机に向かって勉強した記憶はあまりなくて、テレビの前で転がりながらテキストを読んでいくくらいです。試験は10科目あり、すべて合格しないと次の実技に進めません。

初年度は7科目合格しました。でも残りの3科目「小児栄養」「教育原理」「養護原理」は落ちてしまいました。2日目、「さすがに3つなら余裕でしょ」と油断していたら、また全部落ちました。3年目は崖っぷち。合格の持ち越し期限が切れてしまうので、ここで落ちたらまた10科目ゼロからやり直し。緊張感もありましたが、なんとか合格できました。

そして待ち受けていたのが、二次試験の“実技”です。3つの課題(イラスト/昔話の読み聞かせ/ピアノの弾き語り)から2つを選ぶのですが…僕、絵が壊滅的にヘタなんです。消去法で「昔話」と「ピアノ」を選ぶしかありませんでした。

ただ、ピアノはまったく弾いたことがなく、2ヵ月間は地獄のピアノ特訓の日々。課題曲が2曲決まっているので、「おもいでアルバム」「あめふりくまのこ」をひたすら練習。診療が終わってから深夜まで毎晩ピアノを叩き続ける日々が続きました。きっと妻はノイローゼ気味だったと思います(笑)。でも、なんとかそれも乗り越えて、保育士資格を得ることができました。

正直なところ「保育士の資格を取ってよかった」と手放しで言えるかという、少し違います。しかし、その過程で得た知識や視点は、今の診療や医院経営に驚くほど活かしています。

平成23年埼玉県保育士試験 実技試験受験票

受験番号: []

氏名: シミズ ヨシカズ

受験科目: 音楽, 言語

最終受験者終了予定時刻: 14時00分

【受験番号シール】

実技試験会場へのアクセス

聖学院大学

平成23年埼玉県保育士試験筆記試験結果

受験科目	種別	結果	試験科目	得点	割合
① 社会福祉	—	合格	小児栄養	60	60%
② 児童福祉	—	合格	教育原理	—	—
③ 児童心理	—	合格	養護原理	40	40%
④ 精神保健	—	合格	養護原理	35	35%
⑤ 社会福祉	—	合格	養護原理	—	—

全受験者で同一科目合格者数は2名です。
 受験科目別合格者数: 保育士試験合格者数: 保育士試験—第1回合格者数
 は、11月18日(金)から11月27日(日)までの期間に実施します。

資格を取った直後はあえて公表していませんでした。「保育士の資格があるならうちの子も診てください!」と、診療が難しいお子さんばかりが殺到するのではないかと、少し怖かったです。

でも、赤ちゃん歯科フォーラムとの出会いが大きな転機になりました。持っている知識を隠すのではなく、地域のために活かすべきだと前向きに思えるようになったのです。

赤ちゃん歯科では、食育や生活支援まで踏み込む場面が多くなります。そんなとき、「小児栄養」で学んだ知識がとても役に立っています。皮肉なことに、この科目がいちばん落ち続けたおかげで、いちばんしっかり勉強しました。たとえば、あんこは水分量が多くて腐りやすい、といった豆知識も、知っているのと診療に役立つことが多いんです。

また、自院では管理栄養士を採用したことがありますが、自分に小児栄養の知識があったことで、専門職同士として対等に意見交換できる関係が築けました。採用へのハードルも下がっていたと思います。

現在、保育園の園医を4園担当しており、保育士資格を持って

ることが保育園側の安心感にもつながっていると感じています。すべての園で年に1回「家庭でできる口腔育成」について母親学級を開催しており、ここでは私ではなくスタッフの歯科衛生士や管理栄養士がスライドを作って登壇します。

スタッフに発表の場を与えることで達成感を得られますし、「人に伝える」という経験を通じて、彼女たちの知識も格段に深まりました。診療室での成長を日々感じています。

若いスタッフが多く、妊娠・出産を経て職場復帰するメンバーもいます。保育士試験を通じて保育制度や地域子育て支援について学んでいたことが、自然と復職支援や相談対応にも活かされている気がします（あくまで“気がしているだけ”ですが）。

保育士資格を取ったことで得た最大のもの、「視点の広がり」だと思います。口だけを見るのではなく、その背景にある生活や家族、環境にまで目を向ける。そんな想いを胸に、これからも“赤ちゃん歯科”を通じて、地域に寄り添い、育んでいきたいと思っています。



Healthcare bibliography

ヘルスケア歯科学会会員の
執筆掲載雑誌・書籍を報告!

報告：大井孝友

雑誌掲載

最新カリオロジーに基づいたう蝕のアセスメント&マネジメント
麻生幸男 他

⑦う蝕予防におけるキシリトールと洗口液
歯科衛生士7月号 p.52-59 クインテッセンス出版

⑧う蝕管理におけるう蝕活動性およびう蝕リスク評価
歯科衛生士8月号 p.58-66 クインテッセンス出版

あるあるトークで考える DHのお悩み解決策
落合真理子 他

⑦自分の進むべき方向が見つからない
歯科衛生士7月号 p.62-65 クインテッセンス出版

教えて! 歯医者さん Q&A

歯の溝が黒くなっているけど、治療しなくて平気なの?
渡辺勝
nico 7月号 p.34-35 クインテッセンス出版

「お気をつけて、ご来院を」～歯医者さんの受付日誌～
高橋 啓 (ペンネーム: 坂本慎太郎)

第19回 お口も治療も人それぞれ
nico 7月号 p.51-53 クインテッセンス出版

第20回 むし歯予防は、個別の対応も大事
nico 8月号 p.53-55 クインテッセンス出版

予防の常識・非常識
藤木省三
nico 8月号 p.66-67 クインテッセンス出版

エビデンスに基づくう蝕予防プログラム
麻生幸男 他

⑨臨床における実際のリスク評価症例②
デンタルダイヤモンド7月号 p.70-77 デンタルダイヤモンド社

⑩修復治療の勤どころ
デンタルダイヤモンド8月号 p.78-83 デンタルダイヤモンド社

海外ジャーナル Watching
母乳育児は不正咬合の発生を予防できるか?
寺岡徳光

デンタルダイヤモンド7月号 p.95 デンタルダイヤモンド社



SNS/YouTube で情報発信中!

学会 web サイトの更新情報(セミナー・イベント情報)をほぼ
随時発信中! 一院のスタッフの方もどなたでも登録 OK!
*会員限定のメールマガジンも不定期配信中! 事務局までメ
ールアドレスを登録してください。



2025 International Congress of the Organisation for Caries Research (ORCA)

参加報告

杉山精一（千葉県八千代市開業）

石塚洋一（東京歯科大学衛生学講座）



写真1 会場の Cloth Hall Court.

はじめに

2025年のORCA Congressが、2025年7月2日(水)～5日(土)にイギリスのリーズで開催された(写真1)。

今年の夏は日本だけでなくヨーロッパ各地も猛暑で、経由地のロンドンでは連日気温30℃以上、多くの地下鉄やバスにエアコンはなく、蒸し風呂のような状態でした。一方、リーズは特急列車でロンドンから北に約2時間の位置にあるためか過ごしやすかったです。また、学会中は天気にも恵まれ、学会参加者に配られた折りたたみ傘を使う機会はありませんでした。

ICDAS フォトパネル(頒布品:むし歯/エックス線診査表)の写真が適切かどうかの確認をするために、杉山が2010年のORCAに参加してからちょうど15年になります。医院の事情で参加できなかった2017年のオスロ(ノルウェー)、コロナ後の2022年のサルデーニャ島(イタリア)を除いて、Onlineでの開催となった2回を含めて13回、ほぼ毎年参加し続けてきました。この学会は、研究発表の場だけでなく、親密なコミュニケーション(ネットワーク)を作ることも目的としていて、コーヒープレイク、ランチも会場近くに用意され、気軽に話しかけられる雰囲気があります。そのため、論文の内容について聞きたいことがあれば、関係している先生に質問することができます。杉山も、はじめの数年間、ICDASやカリオロジーに関してわからないことが多数あり、Nigel Pitts先生、Bente Nyvad先生など多数の論文を執筆している先生と直接お話をさせていただき、理解を深めることができました。このようにORCAで親しくなった先生のひとりであるChew Hooi Pin先生と9年ぶりに再会して話はずみませんでした(写真2)。Chew先生を知ったのは、2011年のORCA(リトアニア)で、杉山の発

表のサポートのために秋元秀俊さんと秋元麦踏さんが一緒に参加して、その時にインタビューをした先生のひとりです。彼女はマレーシア大学を卒業後、マンチェスター大学でPh.D.を取得し、マレーシアに戻ると13歯科大学のカリオロジー教育を一気にICDASベースに変更する大改革を実行した先生です。私は、その経過が書かれた論文を目にして、2016年に東京で開催したPDAA(アジア小児歯科学会)のICDASシンポジストをお願いするなど、親しくさせていただいています。その後、ミネソタ大学保存科の准教授になり、昨年までとても忙しく、ようやく今回参加となったとのことでした。

ドリームチーム

杉山が石塚と知り合ったのは2013年のICDAS キャリブレーショントレーニング(大阪歯科大学)、伊藤直人先生(神奈川県開業)とは2018年のORCAでのICDAS キャリブレーションセミナー(コペンハーゲン)と、ICDASが縁でした。コロナ後に、伊藤デンタルクリニック勤務の大庭俊太郎先生も加わり、2023年(オランダ)、2024年(ギリシャ)、そして2025年と4人で連絡を取りながら、ORCAでの勉強(と開催地の観光)を続けています(写真3)。4人ともカリオロジーに対してとつもない情熱をもった歯科医師です。チームとは書いたものの、普段一緒に活動しているわけではなく、年1回のORCA参加を目的にするチームです。杉山は、実はコロナ後1回だけ参加して、もう最後にしようと考えていたのですが、3人の情熱と楽しく学べることから、これからも参加し続けようと思っています。そんな気持ちにしてくれた大事な仲間です。



写真2 Chew先生(右)、杉山



写真3 ドリームチーム。左から杉山、伊藤先生、大庭先生、石塚



写真4 Douglas先生(左)、杉山

表 1 CCC に関する参考文献

1. The Knowledge Base
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1111/j.1600-0579.2011.00709.x>)
2. Risk Assessment, Diagnosis, and Synthesis
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1111/j.1600-0579.2011.00711.x>)
3. Decision-making and Preventive Non-surgical Therapy
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1111/j.1600-0579.2011.00712.x>)
4. Decision-making and Surgical Therapy
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1111/j.1600-0579.2011.00713.x>)
5. Evidence-based Cariology in Clinical and Public Health Practice
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.1111/j.1600-0579.2011.00714.x>)

European Journal of Dental Education: Volume 15, Issue s1

Core Curriculum in Cariology (CCC) Steering Group Meeting

昨年 ORCA は、今までのヨーロッパと南北アメリカを中心とした組織からグローバルな組織になり、そのミッションには、Research だけでなく Education も掲げられることになりました。2010 年には、カリオロジー教育に関する組織が立ち上がり、論文が公開されています (表 1)。この内容について、今年から改訂を進めるプロジェクトが立ち上がりました。2024 年 12 月、R-ICDAS フォトパネル (頒布品: 根面むし歯の診査表) 作成でお世話になった Gail Douglas 先生 (写真 4) から杉山に、このプロジェクトへの参加依頼のメールをいただきました。これには大変驚きましたが、最終的に、大学で教員の立場にある石塚と 2 名で参加することになりました。2 回の事前アンケート (かなり時間がかかりました…) を経て、Meeting への参加となりました。2010 年は、ヨーロッパから 24 か国、南北アメリカから 3 か国、参加者は 75 名でしたが、今回は、ヨーロッパ 9 か国、北米 3 か国、中南米 4 か国、アジア 3 か国、アフリカ 1 か国の合計 20 か国と拡大し、39 名のメンバーとなっています (写真 5)。Meeting は、ランチを挟んで合計 5 時間以上、途中 1 時間は 6 人程度のグループディカッションとなり、長丁場でしたが、日本からのメンバーとしての役割を果たせたのではないかと考えています。このプロジェクトは来年まで継続し、改訂版が公開される予定です。日本のカリオロジー教育も、この内容を取り入れた世界基準の質の高いものとなることを期待します。

Pitts 先生に日本の ICDAS と ICCMS の変遷を報告

Pitts 先生が 2006 年に来日して、はじめて ICDAS を知ってから 20 年近くなりました。ヘルスケア歯科学会では 2009 年に日本ではじめて ICDAS のシンポジウムを開催し、ICDAS フォトパネルを作成することで、日本での認知度を高める活動をしてきました。2018 年には林美加子先生が会長となって ACFE 日本支部も立ち上がり、ICCMS の e-ラーニングも完成しました。う窩になる前の非切削う蝕治療に ICDAS は欠かすことのできない診断システムですので、この普及によって、日本の歯科医療がより健全歯質の保護を目指すう蝕治療へと変化しつつあると感じています。このような日本の変遷を Pitts 先生に報告し、その内容を USB に入れてお渡ししました (写真 6)。Pitts 先生からは、「ICCMS を理解する国は多いが、それによって歯科界を変えようと実際に活動する国は多くない、日本は着実に進めているので嬉しい」との感想をいただきました。まだまだ取り組むべき課題は山積みですが、今後も Pitts 先生に指導していただき、活動を続けていきたいと考えています。

ポスター発表と口演、質疑応答

今回、杉山は「Caries management for 15 years from 30-, 45-, and 60-year-olds in a Japanese private clinic」(写真 7)、石塚は「Is a small amount of toothpaste appropriate for powered toothbrushing?」(写真 8) と題した発表を行いました。ORCA の発表は、60 分間のポスター前でのディスカッションに加え、2 枚のスライド



写真 5 CCC Steering Group Meeting 後の集合写真



写真 6 Pitts 先生に日本における ICDAS と ICCMS の変遷について報告した後の様子

を使用した2分間の口演と4分間の質疑応答がセットになっています。口演時間よりも質疑応答の時間のほうが長く、ディスカッションに多くの時間をかけるのが特徴です。口演後に質問を英語で聴き取り、その場ですぐ応答するのはとても緊張しますが、幸い二人とも無事に応答することができました。

フィッシュアンドチップス

イギリスといえばフィッシュアンドチップスが有名ですが、美味しいという評判はあまり聞かないように思います。今回は、フィッシュアンドチップスを3回食べましたが、どれも肉厚で、とても美味しかったです(写真9)。イギリスに行かれた際には、ぜひ食べてみてください。



写真7 杉山の口演の様子



写真8 石塚の口演の様子



写真9 フィッシュアンドチップス

2025年12月7日(日)10:00 ~ 13:00

場所：神戸芸術センター 会議室 504号室

- 【参加費】 会員歯科医師 5,000円
- 会員その他 4,000円
- 非会員歯科医師 6,000円
- 非会員その他 5,000円
- 研修医 無料・要登録
- 学校関係者(教員・学生) 無料・要登録

※ヘルス通貨(学会内通貨)支払い可能
会員歯科医師 10ヘルス・会員その他 5ヘルス

同日開催 アフター・ミーティング

start 13:30 ~ 15:30 参加費：3,000円(要申込み 昼食代込み)

神戸 ワンデー セミナー 2025

ワンデーセミナーとは
1日で理解できる「ヘルスケア
歯科診療」

9/26
受付開始

※詳細はこのニュースレターに同封の
フライヤーをご覧ください。



認証ミーティング(第22回)

日時：2025年10月5日(日)13:15 ~
場所：AP 浜松町& Zoom

ヘルスケアミーティング 2025

語り合う 歯周基本治療の実践 一ひとをみるヘルスケア診療

日時：2025年11月2-3日(日・月祝)
場所：一橋大学一橋講堂+中会議室・Zoom 配信(大講堂のみ)
参加費：会員歯科医師 17,000円 非会員歯科医師 20,000円
 会員その他 10,000円 非会員その他 13,000円
 学生・研修医無料(要登録・要証明書)
(オンライン参加も1人1アカウント必要)

ヘルス(学会内通貨)利用可
会員歯科医師 20ヘルス 会員その他 10ヘルス
懇親会：7,000円(要申込・会場参加のみ)
2日目お弁当：1,200円(会場参加のみ)

神戸ワンデーセミナー 2025

日時：2025年12月7日(日)10:00 ~ 13:00
場所：神戸芸術センター 会議室 504号室
同日開催：アフターミーティング 13:30 ~ 15:30

第18期歯科衛生士育成プログラム

実技検定会
日時：2026年7月5日(日)
場所：(医) 仁志会 丸山歯科医院(深谷市)

ヘルスケアミーティング 2026

日時：2026年11月22-23日(日・月祝)
場所：一橋大学一橋講堂+会議室・一部 Zoom ウェビナー



どうしてヘルスケア診療を追求しようと思ったのか？〈後編〉

藤木省三，丸山和久，千草隆治，高橋 啓

前回につづき、ヘルスケアの先輩と私の4人でヘルスケアを始めた当初の思いとその後20年以上続けてきた結果、感じたことをお話します。新しく入られた方々に、ヘルスケアを長く続けることの素晴らしさを感じていただければ幸いです。（文責：藤木省三）



前編（前回掲載）

- 1 ヘルスケア診療へのきっかけ。何歳頃？ それまで目標にしていたことは？
- 2 ヘルスケア診療を始めたときに参考になったこと
- 3 始めたときに難しかったこと
- 4 乗り換えた工夫や状況

後編（今回掲載）

- 5 よかった、続けようと思えた最初の頃の思い出。臨床だけでなく院内、患者の雰囲気とかも
- 6 ヘルスケア診療を続けていて、それまで見えていなかったことや気がついたこと。臨床だけでなく…
- 7 ヘルスケア、ピフォーアフターで診療方針が変わったことがあるか
- 8 長年やってきて正直な感想

5 よかった、続けようと思えた最初の頃の思い出。臨床だけでなく院内、患者の雰囲気とかも

丸山

私の場合、スタッフに多くのことを伝え浸透させてからのスタートではなかったので、ある時期から院長が患者さんに語り始めるわけです。患者さんに要求することや協力してもらうこともあり、それが患者さんの意に沿わないこともあったのでしよう。ある患者さんに批判的に「先生、変わったな」と言われたことがあります。私的には変わったと見られたのかと、それはそれで嬉しかったです。その患者さんも80才を超えていますが、幸い今もメンテナンスに来ていただいています。またスタッフとの関係性は転換時期よりも数段よくなっています。でもそれに胡座をかいてはいけないことも十分に知っています。

千草

今でもそうなのですが、患者さんから「ここに来て良かった」「あなた（スタッフ名）に合うのを楽しみにここに来てる」「こんなに説明してもらったのは初めて」「いつもいろいろ情報提供してもらえて助かります」などの言葉を聞くと、やっていて良かったと思うし、続けていこうと思います。最初の頃の思い出の一言はメンテナンスに3年ぐらい通ってくださった患者さんの「ここに通い出して歯に困らなくなった」という言葉です。「健康を守り育てる」ということが少しはできたのかなと嬉しく思いました。スタッフに関しては院内ミーティングでスタッフ主導の取り組みがはじまったときはとてもありがたく感じ、やっと動きだしたなと喜びました。

高橋

関ヘルでアドバイスをもらい、相談に乗ってもらい実践しました。もらったアドバイスを全部やっていました。やってみ

ると全部やらないとダメなのが分かった次第です。そうすると、だんだん患者が増えていきました。少しずつ少しずつ…

振り返ると患者が増えたなあという感じです。いきなりバーンと増えたわけではありません。たぶんメンテ患者が積み重なっていったのかと思います。そうすると、リピーター中心の診療になっていき、いろいろなトラブルが減ったように思います。その結果、スタッフのストレス、院長のストレスも減りました。とにかく患者が増えると余裕が生まれる。さらに増えるともっと余裕が生まれます。

藤木

嬉しかったのは、一年生から六年生までカリエスフリーの子どもたちが増えていったことです。「6リコール」の成果を実感しました。歯科衛生士も実感できてきたように思います。歯周治療は、SRPの成果が見えてきたことが大きかったです。よくなれば、メンテにもきちんと来てもらえることが見えてきました。

——ヘルスケア診療は、う蝕、歯周病への取り組みが基本ですが、そこを追求していくことで、大きな副産物がもたらされます。とくに大きいのが、患者さんとの信頼関係ではないでしょうか。数カ月ごとに来院して、積み上げていく信頼関係は、何者にも代えがたいものがあります。時に感動的な場面に会うこともあります。日常臨床のなかにこそ、歯科診療の本質があるように思います。

6 ヘルスケア診療を続けていて、それまで見えていなかったことや気がついたこと。臨床だけでなく

丸山

真面目で志のある、いい素質を持った歯科医療従事者はたくさんいます。そのなかにはどんな環境でも活躍できる人と環境

に左右される人がいそうです。環境に左右されちゃう人に光を与えるのがヘルスケア診療なんじゃないかと思います。私もです。当院のスタッフもたぶんほとんどがヘルスケアのおかげで輝けています。

千草

患者の本音を聞き出すことの難しさ、患者の本心を知ることの難しさを痛感しています。歯科医院なのに、“歯”“口”に関する本音をなかなか見せてくれない人間の複雑さを痛感しています。もうひとつは自院のスタッフについて、一緒に働くスタッフが長く勤めてくれているということ。そのことのありがたさと大切さ、そして難しさ。開業するときにはそこまで考えていませんでした。

高橋

いきなり初めましてで、歯科医師の理屈でガンガン治療しちゃいけないなあと思います。時間軸の流れのなかで、歯を残すことを考えつつ、どう介入するか？ を考えるようになりました。患者さんの気持ちも汲めるようになったように思います。その結果、患者さんはなるべく抜歯して欲しくないと思っていることをより感じるようになりました。普段、歯科医師の合理性で押し切られていることも多いことが分かってきます。たぶん過去には、こちらの押しつけの医療になっている場面も多かったような。同じことをやっても、患者さんの気持ちも待てるようになったので、満足度が上がったように思います。結果、信頼関係がより強くなっていきます。患者さんに「どうして、たかはし歯科に人を紹介してくれるのか？ どんな所と言っているの？」と聞いたことがあります。その方は「すべてが違うから、行ったらわかるよ。と言っています」と言っていました。

藤木

10年20年と続けていると、治療後問題が起こるのは10年を過ぎてからだと感じるようになりました。数年で悪くなるのは判断間違いや術式がよくない場合だと思います。うまくいっていると思っていても、10年を過ぎると予想外の問題が起きてくる場合があります。これに気がついてからは、数ヶ月、数年のエビデンスは信用できなくなってきました。プレずに患者にいい診療を続けていればスタッフにも伝わって、長く働いてくれることも実感します。患者との信頼関係も高まりトラブルはほとんどなくなりました。新患は最も多い時の1/3程度になりましたが、メンテ患者の様々な治療があって忙しくなっています。

——ヘルスケア診療は、続けていくことで見えてくる景色が変わってくる臨床です。見た目の景色が変わるのではなく、雰囲気や内容が変わってくるのです。最初だけ取り組んで、あまりやっていないとかは、とてももったいないです。壁にぶつかったときは、周りに頼りましょう。教えてもらいましょう。

7 ヘルスケア、ビフォーアフターで診療方針が変わったことがあるか

丸山

点の診療、線の診療という言葉がありますが、「ずっとこの人と関わるんだ」と考えると急ぐことはない、(表現が難しいのですが)今の最善を尽くさなくてもいい、と考えることが本当に多くなりました。高橋さんがよく言われる「想定内にしておいてそれを患者さんと共有しておく」ことで、のちのちお互いが納得したかたちで歯科医療を進められると感じています。ただこういうことはベテランになったから、年を重ねたからかもしれない。でもこんな話をヘルスケア以外の人とは絶対にしませんね。

千草

開業当初から「なんちゃってヘルスケア」でしたが、開業5年頃と開業20年頃では診療方針は少し変わりました。疾病を治療して新しい環境をつくってより快適にという方針から、できるだけ大きく変えずに患者の満足度を減らさず、不満足度を増やさない最適解を探す方針に変わりました。他院からの転院の患者さんや、キャンセルで来院が途絶える患者さんを思うと、どこに正解があるのかわからなくなることも多々あります。ちゃんとメンテに通う患者さんを振り返り、長期的な視点で見ると、ある特定の時点での診断と治療方針の決定はどれほどの意味があるのか疑問に思うこともあります。妥協的な治療に対する高い満足感と過大評価、積極的な介入に関わらずメンテ非対応など、患者が本当に望むことと、実現可能なこと、自分のできることを、患者の望むことを聴き出す能力などのバランスが大切ですが、それらの判断にも日々の臨床データの蓄積や、振り返りがその感覚を磨くのだと思います。

高橋

ヘルスケアの本質を理解する前は、今だけを考えて診療を組み立てていたと思います。昔は「こうすることがベスト」と思って治療していたかもしれません。例えば、長いブリッジとか。今は、いろいろ共有して「一緒に決めよう。判断しよう」と言っていることが多いです。「この歯がダメになったら、こうしよう」なんて会話も多くなりました。そういった取り組みもすべてがうまくいくわけではありませんが、うまくいかないことも共有しながら進めています。そのためには、受付や担当歯科衛生士のサポートは必須で、それもあつてのチーム医療であり、ヘルスケア診療だと思います。

——たぶん多くの歯科医師が受けてきた教育から脱却するのは、なかなか難しいことだと思います。しかし、一つひとつを見直して、改善して、高めていくことで、ヘルスケア診療が進化してきました。若い世代の人も、そういった視点を持って、臨床に取り組んで欲しいなあと思っています。そして、より進化したヘルスケア診療にしていってもらえたら嬉しいです。

8 長年やってきて正直な感想

丸山

学生生活をともにした大学同期の絆はそれなりにあります。ただそれ以外、出身校が同じという同窓会、勤務先が同じだった先輩後輩、まして歯科医師会などでは味わえない温かい雰囲気、立派な方々と出会えたことは大変ありがたかったです。開業当初より医院も少し大きくなって賑やかになりました。大儲けはできていないが、医院経営もなんとかやってこれた。スタッフも取っ替え引っ替えではなく、彼女たちの歯科衛生士として女性としての成長も見届けつつある。そしてご迷惑をかけた患者さんもいるけど、トータルでは好ましい歯科医療を提供できたのではないかと考えていることに安堵しています。もう少しやります。

千草

まずは院長がぶれないことだと思いますが、次にスタッフかと思えます。スタッフとの巡り合わせは縁、運でもあるので、診療方針、運営方針に納得、同意して勤めてくれるスタッフに出会えることは幸せなことだと痛感しています。

高橋

以前にヘルスケアの動画で言ったのですが「自分がヘルスケア診療をやっていなかったらと考えるとゾットする」これにベ

テランの藪下雅樹さんが東京ワンデーセミナー 2024 の講演の中で、とても共感してくださっていました。ヘルスケア知らなかったら、自分が正しいと思い込んで、患者に自分の治療方針を押しつけていただろうなあと思います。今は「自分のその考えは、正しいのか、ヘルスケアの誰かに聞いてみよう」となります。そこからもう一度考え直す。こんな習慣ができました。

藤木

最近気がついたことは、修復中心の歯科医療は基本的に患者の不幸を仕事にしていると思います。ヘルスケア歯科診療はそれプラス患者の幸福（健康）も仕事にできます。やればやるほどその割合が増えていきます。だから、スタッフも含めていつまでも気持ちよく続けられるのだと思います。

——長年やってきて、よかったと思っている臨床です。別にほかダメと言いたいわけではありません。同時にすべてはできないので、「これがいいと思ったけど、ホントに良かったよね。」という話かと思えます。若い世代の人にも、最新のトレンドではないかもしれませんが、その良さを体験してほしいなあと思う次第です。やるなら、ヘルスケアの良さがわかるころまで、医院皆で取り組んでくださいね。



口腔内 Perfect Master 規格写真



いつでも・どこでも！
一人でも・グループでも！
自分のスタイルで学びが得られる！



講師：落合真理子（歯科衛生士）

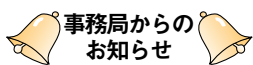
- 撮影ポジションについて（1本）
- 配信内容 機材解説（1本）
- 撮影部位ごと解説（11本）
正面、右下舌側、右上口蓋側、左下舌側、左上口蓋側、右側方、左側方、上顎前歯口蓋側、上顎咬合面、下顎前歯舌側、下顎咬合面
- 12枚法撮影のながれ（1本）

- 対象：会員・非会員問わずヘルスケア歯科診療を学びたい方
- 受講料：シーズンレンタル（1年間見放題）10,000円

【Vimeo】とは…

日本ヘルスケア歯科学会のオンデマンド受講では、Vimeo（ヴィメオ）という動画配信サービスを使用しております。受講される方は、お手数ですが『Vimeoの無料ユーザー登録』をお願いいたします。レンタル時にのみ、料金が発生します。お支払いはペイパル・クレジットカードをご用ください。

※詳細はホームページをご覧ください。



賛助法人会員のニュースレターへの広告封入募集を始めました

第8期第1回オピニオンメンバー会議にて赤字決算の緩和として継続審議となりました「賛助法人会員から広告または協賛を得る案」に関し、その後のコアメンバー会議にて審議した結果、広告封入の募集（有料）を行うことが決まりました。

これにより、賛助法人会員からの応募があれば、郵送費の負担が一部軽減されます。

ニュースレター vol.28 no.3 より、賛助法人会員のチラシやパンフレットを封入しています。ご了承ください。

歯科クリニックのパソコンネットワーク 環境健全化計画 その4



森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート技術者 アクセス代表)

☆ アクセス

〒 842-0033

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13

TEL. 0952-51-1776 ・ FAX. 0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <https://www.access-dental.jp/>

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail kazu@access-pcdoc.com

みなさんのクリニックにも日々多くのセールス電話がかかってくると思います。そのなかでインターネットやネットワークに関する電話をほぼ全員が受けた経験があるのではないのでしょうか。

最近とくに多いのが、「NTTの担当者と一緒にご訪問して、院内ネットワークのセキュリティチェックをしたい」と実際に訪問し、院内のPCやルーターを直接操作して、「問題があるので、その対応策を院長に直接提案したい」とアポイントをとってUTMという機材を売り込む手法です。

UTMというのは、院内ネットワークに入出入りする情報（データ）に不正なものがないかをチェックするネットワーク上の税関のようなもので、データ流出やウイルス感染を未然に防ぐ役割の機材です。

以前は「ファイヤーウォール」という名前で、ざっくり100万円ぐらいの機材をリース契約するものでしたが、最近は月額数万円のサブスクリプションが多いようです。このパターンで、私のサポート先の院長に直接提案したいというNTTとその代理店の人物に、私に対応した事例を紹介したいと思います。

私は実際にサポート先のネットワーク全体を管理しているので、院長と話す前に対応するというので、直接代理店担当者とNTT担当者の両方に電話をしました。まず「ルーターとパソコンに問題がみつかった」と言った代理店担当者には「ルーターにはパスワードがかかっているのにどうやってチェックしたのか」と聞いたところ、しどろもどろになり「ルーターチェックは勘違いだった」との返答。その後「ではパソコンでのチェック結果のレポートを出して欲しい」と聞いたところ、「NTTの

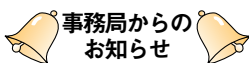
技術者が遠隔でチェックしたのでNTTに確認します」とのこと。NTTの担当者にも私から電話をし、同じくレポート提出を要求したところ「レポートは出せない」との返答。チェックをしてセキュリティに問題があるということで院長との面談を求めているのに「レポートは出せない」の一点張り、もちろんその矛盾に食い下がったところ「上司に確認しておりかえします」ということだったので、そこで電話をきりました。そしてその後電話のおりかえしはなく、もちろん院長との面談を改めて要求してくることはありませんでした。再度私から電話してもよかったのですが、結果は予想できるのでそのまま放置して現在に至ります。

この事例はNTTの名をかたる偽物ではなく、本物のNTTとその代理店の実際の対応です。この事例をみなさんはどう感じて、どう判断するのかについては、私がこれ以上言うことではありませんのでお任せします。

私はセキュリティの専門家ではないので「UTMの効果がどうなのか？ 必要があるのか？」についての判断と明確なアドバイスはできませんが、UTMがあることで、肝心の歯科のシステムに不具合が出て使えなくなった事例を聞いたことがあります。

セキュリティの分野は、ブラックボックスで導入した効果も明確に可視化できないところがあり、その費用対効果も定かではありません。おそらくUTMはセキュリティの強い味方であり、悪いものではないでしょうけど……

最後に独り言、「農作業用の車に、防弾ガラス付きのベンツをすすめられてもね〜」



事務局からの
お知らせ

各種申請書は学会ホームページからダウンロードできます

- ・終身会員申請書 (65歳以上)
- ・休会申請書
- ・年会費免除申請書 (産休・育休)
- ・認定歯科衛生士資格期間延長申請書 (産休・育休)
- ・認定歯科衛生士資格回復手続書
- ・認証申請書

会員用ホームページのIDとパスワードは、毎年8月または9月に変更されます。新しいIDとパスワードは、ニュースレターno.3に同封されるB5カラーペーパーをご確認ください。

The screenshot shows the website of The Japan Health Care Dental Association (日本ヘルスケア歯科学会). The page is titled '会員ページ' (Member Page) and lists several downloadable resources:

- 企業頒布品 オンラインショップ
- News Letter 全文掲載 (PDF)
- ウイステリア アポイント追加日付file
- 会員限定 動画閲覧集
- 貸し出し DVD/VHS /CD-ROM
- Zoomミーティング 予約カレンダー
- 各種申請書 ダウンロード
- 認証申請書

連載 4 ウィステリア普及プロジェクト

「メンテナンス 10 年以上で抜歯になってしまった歯，患者さん」について
その 2



滝沢江太郎（青森市開業）

今回はウィステリアのデータ検索をして、一口に 50 歳台の抜歯といっても、メンテ中なのか否かという抜歯時期の視点や、抜歯原因の視点など、場合に分けて詳しくみていくと新たな発見がありました。今回はそういったデータをみながら、自分なりに考察をしてみたいと思います。

まずは、【図 14】にメンテナンス中（以下メンテ中）の喪失歯の内訳を示します。歯周炎悪化と同率 1 位を占めたのが破折で 38% でした。次点の 3 位がう蝕で 18% です。（その他とは当院では智歯の抜歯です。）考えてみれば当然のことかもしれませんが、メンテナンスで歯周炎の悪化を極力防いだとしても、一口腔単位では当院に来院される以前に施されている処置の良し悪しとも向き合っていかなければいけません。失活歯や歯質の劣化という問題です。またそうは言っても、歯周炎の悪化が 15 本、割合で 38% あるわけですのでそこは医院として真摯に向き合わなくてはいけないと思っています。こういったことを前提に、開業から 17 年の思いを 5 つの項目に分けて考えてみました。

1) これまで行ってきたデータ収集について

- ・現状、歯周病画面の入力は疎かになっていますが、スタッフの増減も経験しながら（なんとかやり繰りしながら）データ入力を継続してきたことは決して無駄ではないと思えました。
- ・今回、日々行っているバックアップをコピーして、対象者を 164 人に絞り込む（他の患者データは消去する）方法を教えていただき、それから欲しいデータをさらに絞っていくことを初めて経験し、ウィステリアの本領を知りました。率直に言って、今までこれをしてこなかったのがソフトの良さは半分くらいしか使えていなかったと思うような大発見でした。

2) 歯周治療の成果について

- ・最初は、当院の結果が非常に悪いのではないかと心配していましたが、初診から 10 年以上経過の群に関してはそんなことはないということが分かりました。
- ・当院ではメンテ中の抜歯も比較的多いと思っており、それは初診時の患者さんの口腔内が年齢以上に歯冠修復、歯髄処置、欠損、不適切処置が多いためだと経験則として自分は分析していました。
- ・今回、メンテナンスの効果を知るために「歯周基本治療中に抜歯した歯を除外」したり、「メンテ中の歯周炎悪化以外の抜歯を除外」した結果から考察することで、歯周基本治療やメンテナンス単味の効果を数字で把握できたことは自信につながりました。

3) 大西歯科のデータと比較して思ったこと

- ・初診時 50 歳台、中等度歯周炎患者の条件は同じですが、『HOME DENTIST PROFESSIONAL 4』（インターアクション社刊）における大西歯科のデータは「再評価から最新歯周組織検査まで 15 年以上」の群（45 人）であり、今回の当院のデータは「初診からの経過年数が 10 年以上」の群（19 人）という甘めの条件です。しかし、「初診から最新までの喪失歯数の分布」「メンテ中の喪失歯数の分布」「メンテ中の歯周炎の悪化による喪失歯数の分布」については、ほぼ同じようなデータが出てきたことは正直意外な結果でした。

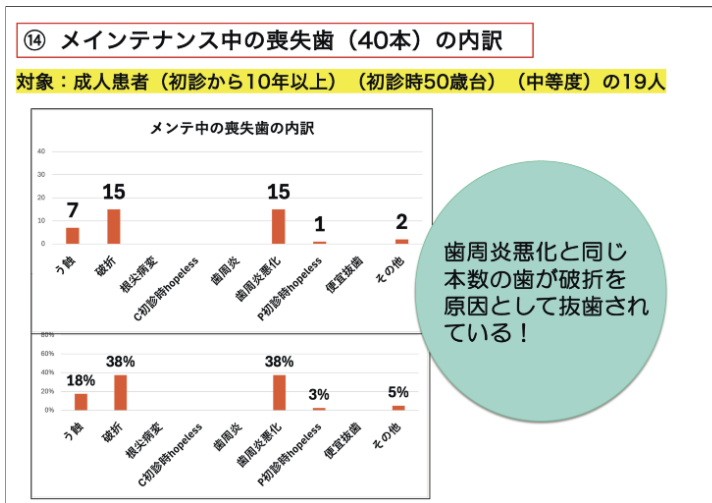


図 14

4) 来院者の治療経過から推定される地域の特徴

- ・ 2) でも触れましたが、たとえば 20 歳台なのに歯冠修復歯が多く、30 歳台なのに失活歯が多く、歯周病の進行が見られる患者が多く、それらの結果から 50 歳台には早くも喪失歯数が全国の平均値よりも多い地域です。
- ・それはいわばこれまで受けてきた歯科治療や生活習慣の負の遺産、負の連鎖であり、治療を初めて担当する医院としては不可抗力と言えます。しかしながら、日々の仕事ではいわば後始末とも言える治療は当然の要求として、いの一歩に求められます。開業当初はこの点にモヤモヤしたのを感じつつも、所属した地元のスタディグ

ループで手際よく、義歯も使って機能回復していくことを教えていただき、自分も努力を惜しみませんでした。

- ・それと同時に、藤木さんからは医院で歯周治療に取り組みたいのであれば、できるだけ若い患者で、非喫煙者で、歯冠修復も少ない、コンプライアンスもよさそうな人には少々時間を多く使ってでも歯科衛生士が納得できる環境を整えるのが良い、というアドバイスを何度かいただきました。
- ・つまり、医院としては確信犯的に二足の草鞋を履いてきたのです。そのような取り組みの結果、セミナーを受けてきた勢いで気の向いたときや、全員に全力で取り組んだかと思えば全員に適当に取り組むなど漫然と努力をしてきた場合にはなしえない結果が得られたのではないかと思います。

5) たきさわ歯科として今後の課題

- ・上手に導いていただいたのでやるべき方向性は間違っていないでし、それなりの成果が出ていることも今回知ることができました。一方、医院は現在人手不足に陥っており、いかにしてこういった良質な医療を安定して提供できる体制を作っていくかが最大の課題です。
- ・失活歯を防ぐための第一歩は言うまでもなく、若年者のう蝕予防です。ひょっとすると、院内に来ている人だけを対象にするのでは不十分かもしれません…。
- ・本州の最北端で県民の所得、平均寿命、大学進学率など文化的データはほぼ全て全国最下位クラスの青森県に立地する当院であるからこそ、「ヘルスケア診療って都市部だからできるんじゃない？ なんなら患者を選んでいるんじゃない!？」と思うような歯科医師に（かつては自分もそう思っていました!）そうじゃないということをお伝えしていければと思います。そうです。青森などの地方だろうと、都市部だろうと、確た

るコンセプトのない治療に大差は生じないのだろうし、反対にしっかりと医院の方向性を考えて継続していけば結果は得られるのではないかと、というのが今回の調査の私の仮説です。

さて、今回の結論です。自分の医院の結果に興味のある方はデータをこつこつと集積していきましょう。必ず新しい発見があること間違いなしです。また、ウイステリアの新規導入も含め分からないことがあれば、知っている人に気軽に聞いてみましょう。さしあたり、2名の連絡先を記載します。

島野デンタルオフィス 島野圭介

kshimano@true.ocn.ne.jp

たきさわ歯科クリニック 滝沢江太郎

takisawa.kohtaro@me.com

気になったときには遠慮せずご連絡くださいね。



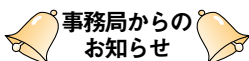
開発者からの感想（藤木省三）

ウイステリアの開発者に最高のプレゼントが届きました！

自分の知りたいことを検索できれば、そこからさらにたくさんを知ることができます。今回の結果のように、コツコツと続けていた歯周治療が思っていたより良くて自信に繋がったこと、そのなかで今後の課題も見えてきました。

それとは別に、ヘルスケア診療を始めたばかりの人にもヒント満載です。じっくり読み込んでもらえればと思います。

*前号でもお知らせしましたが、欲しいデータを絞り混む（他の患者データは削除する）方法は、バックアップしているウイステリアのコピーを使用してください。現在稼働中のウイステリアデータを使用しないようご注意ください。



アポイント管理職 日付ファイルを追加しました

アポイント管理職ユーザー用の日付ファイル（2027-29年分 FileMaker形式）を追加しました。

会員用ホームページよりダウンロードしてご利用ください。

The JAPAN HEALTH CARE DENTAL ASSOCIATION
一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会

会員トップ | 認証申請申請について | 会員企業頒布品 | 電 | ウイステリア | 赤ちゃん歯科ブログ | 掲示板 | P.F.S

会員ページ

当サイトは一方通行の情報発信ではなく、会員参加型のフォーラムのような場を目指しております。気になる新聞記事・論文・書籍・講演会、その他ヘルスケアの会員と共有・連絡したいこと、要望等お気軽にお寄せ下さい(コメント欄も併せてご利用ください)。

企業頒布品 オンラインショップ	News Letter 全文掲載 (PDF)	ウイステリア アポイント追加日付file	会員限定 歯周病データベース
貸し出し DVD/VHS /CD-ROM	Zoomミーティング 予約カレンダー	各種申請書 ダウンロード	認証申請書

AI時代に専門家は生き残れるか？

杉山精一（八千代市開業）



先日、う蝕について講演した某歯科医師会の先生からメールで質問をいただいたことから、考えさせられたことです。以下は、質問メール内容です。

最近フッ素に関して騒がれ始めて、どうしたらよいか悩んでいます。いい説明や見解がありましたらご教授いただきたいです。

- ・フッ素は脳の発達に障害を起しやすい
- ・インプラントを腐食させる
- ・動脈硬化
- ・メラトニン減少
- ・ADHD

など悪い作用があると騒がれています。洗口剤も添加物ととらえるのか？

患者さんにどう説明すべきかわかりません。

このメールをいただいて、内容も多く、それぞれに根拠も示して回答するには、かなりの労力が必要で、そのようなことに時間を割きたくない、というのが正直な気持ちでした。以前にも、このような質問をいただいたこともあり、回答が不十分だと再質問もいただくこともありました。そこで、思いついたのが、AIに回答をしてもらおうとどうなるかと思い、試してみました。ChatGPTを使った経験はないので、馴染みのあるAIのGeminiに質問をそのままコピペしたところ、スルスルと回答がでてきたのにはびっくりしました。以下がその回答です。（強調部分はそのまま記載。2025年5月31日午前8時の結果）

フッ素に関してご心配されているとのこと、心中お察しいたします。フッ素の安全性については様々な情報が錯綜しており、患者さんへの説明に悩むお気持ちはよく理解できます。まず、ご提示いただいた「フッ素は脳の発達に障害を起しやすい」「インプラントを腐食させる」「動脈硬化」「メラトニン減少」「ADHD」といった悪影響について、現在の科学的見解を基に説明させていただきます。

フッ素に関する科学的見解と患者さんへの説明のポイント

フッ素は適切に使用すればむし歯予防に非常に有効な物質ですが、過剰摂取や誤った情報によって不安が広がっている現状があります。患者さんへの説明の際は、以下の点を踏まえると良いでしょう。

科学的根拠に基づいた情報提供：

現在、日本で歯科診療において使用されているフッ素濃度は、むし歯予防に有効であり、かつ安全性が確立されている範囲に設定されています。

ご指摘の「脳の発達障害」「ADHD」などについては、主に高濃度のフッ素曝露（例えば、フッ素濃度が高い地域の飲料水摂取など）に関する研究で報告されているものがあり、一般的な歯科治療や市販のフッ素配合歯磨剤の使用レベルとは異なります。これらの研究結果を、そのまま日常のフッ素使用に当てはめるのは適切ではありません。

「インプラントを腐食させる」という点について、フッ素がインプラント材料に影響を与える可能性を示唆するin vitro（試験管内）研究はありますが、通常の口腔内環境下でのフッ素洗口や歯磨剤の使用が、臨床的にインプラントの腐食に直結するという確固たるエビデンスは現時点では確立されていません。インプラント周囲炎の予防には適切な口腔清掃が不可欠であり、フッ素の適切な使用はむし歯予防の観点から有効とされています。

「動脈硬化」「メラトニン減少」についても、フッ素との直接的な因果関係を示す決定的なエビデンスは不足しています。

量と濃度の重要性：

フッ素は「量」と「濃度」が非常に重要です。たとえ有益な物質でも、過剰に摂取すれば有害になり得ます。ビタミンなども同様です。

歯科で使用されるフッ素は、局所的に、かつ低濃度で使用することで、歯の再石灰化を促進し、酸への抵抗力を高める効果が期待できます。

情報源の確認：

インターネット上には様々な情報がありますが、その情報が信頼できる情報源（公的機関、学会、専門家など）からのものかを確認することが重要です。

不安を煽るような情報や、科学的根拠が乏しい情報には注意が必要です。

洗口剤の位置づけ：

洗口剤もフッ素配合のものは、“むし歯予防を目的とした「医薬部外品」または「化粧品」として販売されています。これらは、日常的な口腔ケアを補助するものであり、医薬品のような治療効果を標榜するものではありません。

フッ素洗口剤は、歯磨きで届きにくい部分や、歯磨き後

のフッ素補充として有効に作用します。これを「添加物」と捉えるかどうかは、個人の価値観にもよりますが、**目的はむし歯予防であり、適切な使用方法を守れば安全性は確保されています。**

患者さんへの説明例

患者さんには、以下のような説明をしてみてもいいでしょうか。

「フッ素について、最近様々な情報が流れていてご心配されているんですね。よくあるご質問ですので、ご説明させていただきます。

フッ素は、昔からむし歯予防に非常に有効な成分として世界中で使われています。お口の中でフッ素が歯に取り込まれると、歯の質が強くなり、むし歯菌の出す酸に溶けにくくなります。また、初期のむし歯であれば、フッ素の力で再石灰化といって、元に戻るのを助ける働きもあります。

ご心配されている『脳の発達障害』や『ADHD』、『インプラントの腐食』、『動脈硬化』などについてですが、これらは非常に高濃度のフッ素を長期間摂取した場合や、特定の環境下での研究で示唆されているものです。例えば、フッ素濃度が非常に高い地域の飲料水を長年飲み続けた場合などが挙げられます。

私たちが歯科医院で使うフッ素や、市販されているフッ素配合歯磨き粉、フッ素洗口剤のフッ素濃度は、**むし歯予防に効果があり、かつ安全であることが科学的に確認された範囲**に設定されています。例えるなら、どんなに良いものでも、量を間違えれば体に良くないのと同じで、フッ素も適切な量と濃度で使うことが大切です。

フッ素配合の洗口剤は、歯磨きだけでは届きにくい部分にもフッ素を行き渡らせ、むし歯予防の効果を高めるための補助的なケア用品です。もちろん、無理にすすめるものではありませんが、正しく使えばむし歯予防に役立つ

ものです。もし、フッ素の使用に不安を感じるようでしたら、無理に使う必要はありません。しかし、むし歯予防の選択肢として、フッ素は非常に有効なツールの一つであることはご理解いただければと思います。何か他に気になることがあれば、いつでもご相談ください。」

まとめ

フッ素に関する情報は非常に多岐にわたるため、患者さんの不安を払拭するためには、**現在の科学的根拠に基づいた正確な情報を、患者さんが理解しやすい言葉で伝えることが最も重要です。**また、患者さんの不安に寄り添い、個々の状況に合わせて柔軟に対応する姿勢も大切です。

今回の情報が、先生の患者さんへの説明の一助となれば幸いです。

いや〜じつにお見事!!! びっくりしたので、そのまま、質問をされた先生に、Gemini の使い方 (Google から Gemini を使うだけ、専用アプリもある) をメールで返信して終了としました。

この経験から、私の仕事が楽になるということではなく、ごく普通の人が Gemini を使っている現実を踏まえると、専門家は、最低限このような知識を知っておくべきでできであると気づきました。ともすると、忙しい臨床に追われて、学生時代の古い知識のアップデートを怠っていると、専門家は社会から存在意義を疑われるのではないかと思います。学生時代から、知識だけでなくその習得方法も同時に学び、継続的にアップデートをすることが大事だと考えさせられました。

※生成 AI のハルシネーションに気を付けましょう!

「ハルシネーション」とは、生成 AI 特有の現象で、AI が幻覚 (ハルシネーション) を見ているかのように、もっともらしい誤った回答を生成することです。そっくりそのまま真に受けずに専門家として情報源をしっかりと確かめることを忘れないようにしましょう。



いつでも・どこでも！ 一人でも・グループでも！

カリエスマネジメントセミナー (全7回) 2022

講師：杉山精一 (日本ヘルスケア歯科学会 副代表・CRASP 開発者)

vimeo オンデマンドで
e-Learning



杉山精一さんによる「カリエスマネジメントセミナー全7回」がオンデマンド配信 (レンタル) でいつでも受講できます。院内勉強会にぴったりです。

対象：会員・非会員問わずカリエスマネジメントを学びたい方
受講料：シリーズレンタル (全7回) 1年間レンタル 10,000 円
 エピソードレンタル (1回) 30日レンタル 2,000 円



パソコン・タブレット、スマートフォンに対応

※詳細は学会ホームページをご参照ください

ヘルスケア フォーラム

ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修会 2025

2025年5月20日・6月17日・7月1日 Zoom ミーティング

開催報告



山田美穂（歯科衛生士・
太陽歯科衛生士専門学校）

今年で早くも4年目に突入した新人初期研修会、多くの医院に認識していただいていた実感もでてまいりました。

認定歯科衛生士の落合真理子と山田美穂を中心に昼からわちゃわちゃと楽しく実施しています。

4月より入局した1年目の歯科衛生士のみならず、ベテラン勢の参加者もちらほら。この研修のテーマとしては、社会人としてのマインドの持ち方やヘルスケア歯科衛生士として何が必要か、どんな未来が待っているかなどをお伝えする場

となっています。

今年度はさらに『参加型』を意識して、短い時間のなかでもなるべく皆さんの反応や発言の時間を取りたいと思い構成していきました。

とはいえ、たまたま就職した先が「ヘルスケア診療所」だった方もきっと多いであろうなかで、突然お昼からZoomミーティングに参加するよう指示があり、初回はやはり少し硬い表情も見受けられました。

でも「せっかくヘルスケア診療所に入っちゃったんだから！」ということで、これから学んでいくうえで意識してほしいこと、少し先の未来をイメージして目標を立ててみること、

そのためには今何をすべきかなど、

想像してもらうことに我々の目的を設定していきました。

簡単な自己紹介を通して今回ここに集った仲間意識を持ち、秋のヘルスケアミーティングではリアルで会おう！と。

回数を重ねると、皆さんにも笑顔が増え、この時間を楽しんでもらえているのかな？ という感覚も持てました。

『学ぶ』ことに対して、楽しみになってくれたら嬉しいなと思っていましたが、最終回で少しだけ解説をした歯周病やう蝕の話についても「もっと聞きたい」「もっと知りたい」という雰囲気を感じることができました。

これを機に、学ぶことを仲間と共有していくことに『楽しみ』を感じてもらえたら、ヘルスケア歯科衛生士として嬉しい限りです。

芽生えたモチベーションを維持できるような企画も今後充実させていきたいと思う研修となりました。



参加者の感想（参加してよかったこと）抜粋

- ・今後の歯科衛生士人生の中で、今すべきこと、目標や将来像を考えることができた。また、そのために先輩歯科衛生士さんのお話を聞いたことも考えを深めることができた貴重な時間でした。
- ・今まで参加したセミナーや学会とは違って、知識だけでなく新人としてのマインドの話や成長するためにどうしていけばいいかなどのお話を聞けて、すごく私のモチベーションに繋がりました。認定歯科衛生士を目指そうと思います。
- ・モチベーションの上げ方や新人のうちに何をすべきか、などを講義や動画を見せてもらいよく分かりました。ヘルスケア歯科診療のことも詳しくわかってよかったです。
- ・医院内に新卒の歯科衛生士が私しかいないため、今回の研修を通して各々の場所で頑張っている新卒歯科衛生士がいることを知り、横のつながりができたことで私も頑張ろうという気持ちになった。できないと落ち込んだり、できるようにならないと、と焦ってしまうことがあるので、社会人として働くうえでのマインドセットを知ることができてよかった。
- ・患者さんに対してどう説明をするか、何が原因なのかを知れた。限定的で伝えやすい。
- ・自分の歯科衛生士人生を振り返り懐かしく感じましたし、新人時代からベテランになっても学び続けることの大切さを改めて教えていただきました。
- ・いつも医院で取り組んでいるヘルスケア診療の重要性を改めて知ることができました。
- ・落合さん、山田さんの貴重なお話をうかがいやる気がますますですました！



第6期実践セミナー 合宿1回目

2025年7月20-21日（日・月祝）ホテルクラシア大阪ベイ

開催報告



本多 毅（神戸市開業・サポートメンバー）

2025年7月20、21日の2日間、大阪万博で賑わう大阪にて、第6期実践セミナーを合宿形式で開催しました。会場はホテルクラシア大阪ベイで、真夏の快

晴に恵まれ、全国から15名（うちオブサーバー1名）の若い勤務医からベテラン開業医といった様々な立場の参加者が集まりました。

初日は、高橋 啓代表による総論に続き、丸山修平さんがう蝕の病因論、枅富健二さんが歯周病の病因論について講義を行いました。夕食会では和やかな雰囲気の中、参加者一人ひとりが自己紹介



を行い、その後はデータ管理をテーマに熱心な意見交換が行われました。

翌日は、スタッフマネジメントのセッションに続き、渡辺勝さんによるチームビルディングが実施され、受講生同士の交流と相互理解が一層深まりました。

今回のセミナーを通じ、ヘルスケア診療の本質を丁寧に学び合い、より近い距離でサポートし合える関係性が築かれたことは大きな収穫でした。

次回は、2026年2月に第2回目を予定しております。その間も継続して受講生を支援し、一人ひとりの成長をしっかり見届けていきたいと思っております。



認証ミーティング（第22回）

オピニオンメンバー会議併催

視聴申込
受付中！

2025年10月5日（日）13:15～

会場：AP 浜松町（東京）& オンライン（Zoom）

会員は、どなたでも視聴が可能です。視聴ご希望の方は、学会ホームページよりお申込みください。

認証ミーティングは、認証診療所の実態が総括的に理解できるまたとないチャンスです。視聴を申し込まれた方は、後日 YouTube でアーカイブが視聴可能です。

■ 認証審査エントリー診療所

延藤歯科クリニック（兵庫県）
あきやま歯科クリニック（兵庫県）
さくら歯科医院（埼玉県）

■ 外部審査員

岩崎賢一さん 東京大学医療政策人材養成講座終了（1期）
川口 恵さん 双日株式会社

■ 視聴方法（無料）

会場参加／オンライン（Zoom ウェビナー）
申し込み：9月1日より受付中



認証ミーティング（第23回）開催決定！

2026年10月4日（日） 会場：未定

※エントリーについては、学会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

DH オンラインサロン 症例発表 作成法

2025年7月22日(火) 21:00 ~ Zoom ミーティング

開催報告

「初めての人にも分かりやすい歯科症例作成セミナー」を開催し、おかげさまで受講希望者は100名に達し、大盛況となりました。今回が初めての試みでしたが、症例作成に対するニーズの高さを改めて実感しました。講師には、プレゼンの達人として知られる落合真理子さんと山田美穂さん。常に楽しく、そして学びの深いプレゼンをされるお二人ですが、今回はまったくの初心者にも理解できるよう、最もシンプルな症例作成の方法を丁寧に解説していただきました。私自身も、昔を思い出して思わず懐かしい気持ちになりました。

症例作成は一見ハードルが高く感じがちですが、コツをつかめば決して難しいものではありません。ただし、必要な資料が揃っていないと作成はできません。最低限として、口腔内写真、デンタルX線写真、歯周組織検査のデータは必須です。今後に備えて、日頃からこれらの資料をしっかりと整えておくことをおすすめします。

今回は基礎の部分をお伝えしましたがまた近々第二弾を予定しています。

みなさん、お楽しみに！

(林 由加里 歯科衛生士
医) 真生会 福田デンタルクリニック)



参加報告

初めにこのようなオンラインサロンに参加してすごく良かったと思いました。

院内症例発表した際に作り方やどのように見せたらいいのか、どのようにしたら見やすいのか等すごく悩みながら作成していました。

今回落合真理子さんの症例を見せていただき写真の見せ方や比較の仕方が見やすく症例作る際の参考に作成したいと思いました。

また、データ推移の表を見てこのようなデータ比較することで自分自身も振り返る際にわかりやすいと思いました。

また、まとめは箇条書きにして記載していたのですが、患者さんへ伝えたこと箇条書きにとられず、文章で補足し、伝えることで箇条書きにとられなくてもいいんだと感じました。

まだまだ、カルテを見て情報収集できることはたくさんあるんだと今回のオンラインサロンで思いました。

今回のオンラインサロンで学んだことを活かして症例作りしていきたいと思えます。

(森 未結 歯科衛生士
医) 枳富歯科医院)



9.29 (月)

21:00-22:00

症例発表
作成法
オンライン
サロン

第二弾 実践編

会員および会員診療所
歯科衛生士限定

パワーポイント keynote canva

歯科衛生士オンラインサロン〈症例発表 作成法 第2弾実践編〉

オンライン
サロン
紹介

日時：2025年9月29日(月) 21:00 ~ 22:00

ナビゲーター：林由加里(歯科衛生士育成基礎コース スタッフリーダー)

分かりやすいプレゼン作成で評判の講師：山田美穂・落合真理子

開催方法：Zoom ミーティング(要登録)

参加費：無料



当会の歯科衛生士育成プログラム講師陣(ハイジなわた歯)が「どれを使ってどう作る？」症例発表スライドの作成方法を伝授する1時間です。

- ★プレゼン作成をゼロからお伝えします。
- ★パソコン初心者大歓迎、症例発表作成を全力でバックアップします。
- ★パソコン、タブレット、スマホでもプレゼン作成できるようになります！

会員歯科衛生士または会員診療所にお勤めの歯科衛生士ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください(アーカイブ配信はございません)。お申し込みは学会ホームページもしくはQRコードから



公認団体：東京 HCG
スタッフミーティング 2025

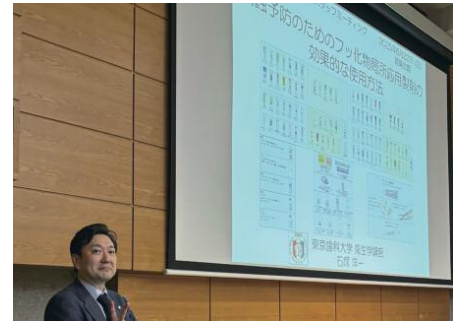
2025年6月22日（日） 建築会館



島野圭介（練馬区開業）

2025年6月22日、東京都田町の建築会館にて東京ヘルスケアグループスタッフミーティングが開催され100名の参加がありました。午前は東京歯科大学衛生学講座の石塚洋一先生による「齲蝕予防のためのフッ化物局所応用製剤の効果的な使用方法」についての講義が行われ、

製剤の選び方や応用の工夫など、明日から実践に活かせる内容が共有されました。午後は杉山歯科医院の歯科衛生士坂本直子さん、青木歯科クリニックの歯科衛生士大内智尋さんによるフッ化物局所応用についての発表とグループディスカッションを通じて、各院の取り組みを学び合い、互いの実践を高め合う貴重な機会となりました。グループのロゴ発表についての共有もあり、今後の展望が広がる充実した一日となりました。



公認団体：ヘルスケアウエスト
スタッフ研修会

2025年6月22日（日） TKP 博多口カンファレンスセンター



高橋英敬
（西彼杵郡長与町開業）

6月22日福岡にて、ヘルスケアウエストのスタッフ研修会が行われました。

まず大西歯科の藤木省三さんから、歯周基本治療の重要性、特に根面の感染源を徹底的に取り除きその後の治療過程を長期的に観察すること、についてお話がありました。今回藤木さんは動画での講演という形でしたが、いつもながらの規格化された長期症例の提示に、このよう

な臨床を行いたい、という気持ちを改めて確認できました。また、「患者さんにいいことをしよう」というとてもシンプルな呼びかけは、いろいろなことを考えながらバランスをとって仕事にあたり、ときに優先順位をどう考えればいいのか迷ってしまうこともあるであろう、コ・デンタルスタッフにとって一つの指標となる言葉だったと思います。

その後、大西歯科の野村朱美さんによる具体的な歯周基本治療のポイントについてのお話がありました。OHIでの伝え方や、UP-SRPの考え方、手技の練習方法等詳しく解説していただきました。抜去歯での練習は当院でも行っていますが、ブラインドで探知、SRPを行うというのはぜひ取り入れてやってみたいと思いました。

また、昨今 SNS や Web セミナーなどで、明るく楽しいキラ



キラした歯科衛生士というイメージの話が多いと感じていました。それはそれでとても大切なことだとは思いますが、野村さんの30年を超える臨床例をたんと語られる姿を見ると、知識と技術の研鑽に裏打ちされた積み重ねこそが歯科医療従事者としてあるべき姿であると感じました。

午後はヘルスケアウエストでは久しぶりのグループワークでした。コロナ禍以降、他院のスタッフと関わる機会が減ったなかで、短い時間ではありましたが交流を持ち、様々な考え方に触れることができたのはいい機会だったと思います。

講演いただいた藤木さん、野村さん、中心となって企画していただいた飯田太一さん、準備して下さったウエストの役員のみなさまありがとうございました。



公認団体：ITS
口腔内写真撮影セミナー

2025年7月27日（日） くりの木歯科医院



吉弘 幸（歯科衛生士・
きほくの里歯科医院）

7月27日（日）くりの木歯科医院にて、口腔内写真撮影セミナーを開催しました。講師5名、受講生10名。私は講師として参加し講義を担当させていただきました。最初に、規格性のある口腔内写真の必要性と14枚法口腔内写真の基本の構図について講義を行いました。その後2人一組に分かれマンツーマン実習を行いました。



ただ実習をするのではなく今の課題や改善点を明確にしてから各自に合わせた相互実習を行い、実習前と後の画像を印刷し成果を実感していただきました。最後に修了証明書を授与しセミナー終了。

みなさん実習前と後では撮影姿勢、構図、撮影時間が改善されていました。なによりも表情が自信に満ちていました。

セミナー後のアンケートではみなさんに満足していただき安心しました。後日受講生の院長先生から「楽しく参加できたようで一生懸命練習をしている。参加していなかったスタッフのモチベーションも上がった」等の嬉しい声をいただきました。

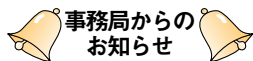
規格性のある口腔内写真を撮影することで、経時的な変化を記録できます。自分の臨床を振り返ることができます。積み重ねた記録は診療所の宝となります。



「とりあえず写真を撮っておこう」ではなく規格性のある口腔内写真撮影を理解してもらえたのではないかと思います。

最後に今回一緒に講師をしてくれた各医院の歯科衛生士のみなさんありがとうございました。日本ヘルスケア歯科学会のいいところは、ともに助け支え合えるところです。今回も素敵な仲間に出会えました。

四国でともに高め合っていきましょう。



年会費について

当学会の年会費のお支払い方法は「郵便振替」「銀行振込」「自動引き落とし」「ペイパル、デビットカードおよびクレジットカード」の4種類です。

口座振替のお申し込みをされた方の2026年度会費の自動引落としは、10月27日（月）です。指定された口座をご確認ください。

登録をされていない方には、2026年度会費納入のお知らせを同封しています。お早めに各種お支払い方法にてお振り込みください。

なお、今年、口座振替のお申し込みをされた方で、振込用紙が同封されていた場合は、行き違いの場合もございますので、事務局までお問い合わせください。2026年度の引落としがなかった場合は2027年度会費より自動引落としとなります。

第40条

当法人の会費は前納制とし、次年度分を当年度に納めるものとする。別に定める場合には、会費の減免を受けることができる。

1) 正会員

歯科医師 15,000円（12,000円を改め）

その他 4,000円（3,000円を改め）

法人賛助会員 50,000円

特別会員 特別会員は会費納入義務を負わない。（以下略）

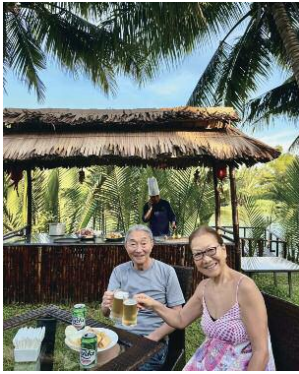
終身会員 終身会員は65歳以上の会員に限り、会費年額の8年分を一括前納することにより本条の規定にかかわらず、終身において正会員の資格を有するものとする。

2) 入会金（この項変更なし）



事務局は平日（月～金）9:30～17:30に在席しています。

各種お問い合わせは、時間内をお願いします。メール、Faxは土・日・祝日も受け取れますが、返信は平日になります。ご了承ください。



2025年4月、ベトナム ホイアンにて

マー君の enjoy my life

2020年2月末(65歳)で開業38年目の河野歯科を廃業して、毎日が日曜日の生活を過ごしています。なかなかいいもんですよ。

Vol.18 海外旅行を満喫

by 河野正清

院長として約37年間フルタイムで(当たり前ですね)働いていたときも、年に3,4回は海外旅行を楽しんでいました。年末年始,5月連休,夏休み,ときどきあと1回,だいたい一週間,となかなか難易度の高い,コストの高い海外旅行でした。でもこの時期に一週間の国内旅行もかなりの費用が必要なので,海外旅行一択でした。

2020年2月に引退した後は少し回数が増えて年4,5回になりましたが,一回あたり最低でも一週間,長い時は45日間と旅行スタイルは大きく変わりました。これだけ聞くと相当な費用を使い贅沢しているように思うでしょうがそんなことはありません,

どうやって低コストで海外旅行を満喫しているのか?



海外旅行のブログ,覗きに
来てくださいね

私流の満喫方法を告白します。

旅行の手配はすべて個人手配です,慣れていないと難しそうですが,ネットですべて手配できます。航空券はSkyscannerで検索しますが,安い航空券は乗継便であったりLCCが多いのですが数時間の我慢で数万円は安くなります。年末年始,5月連休,夏休み等をずらせば意外と安い値段となります,これは無職の特典ですね,いつでもいい!それでも海外旅行費用で航空運賃は大きな比重となります,ですから1回の旅行期間を長くすれば割安に旅行ができます。

ホテルの手配もネットで完結します,いろんなサイトがありますが私は大体Agodaです。妻と2人旅行の時は1泊5千円前後,1人でバックパック旅行の時は2千円前後です。以前はハワイにもよく行きましたが最近では総合的なコストパフォーマンスから東南アジア一択です。東南アジアであればこの価格でも我が家的には十分に満足できるクオリティです。折角の海外旅行だから

一流ホテルで贅沢したい!と考える人も居るでしょうし,それはそれで正解でしょうが我が家はこれが正解です。

食事はローカル食堂か屋台で楽しめます。日本語のメニューどころか英語のメニューすらなかったり,英語も通じなかったりと難易度は高いですがこの地ならではの料理が驚く程安く食べられます。日本に居ても外食するときにはホテルや高級レストランではなく街中の普通の食堂で食べる人が多いですよ。日本でも毎日食事をしていきますので,それを考慮すれば食費の上乗せ分はそれ程掛かりません。

2025年4月下旬から3週間ほど夫婦でベトナム旅行を楽しんできましたが,旅費,ホテル代,食費等2人で35万円くらいでした。これを高いと感じるか安いと感じるかには人によると思いますが,日本での生活費3週間分が相殺されていることを考えるとどうでしょうか?こんな感じで私流の海外旅行を満喫しています。



11/3 14:00 ~ 15:20

齶蝕と歯周病の Symbiosis と Dysbiosis を知る

高橋信博

HEALTH CARE MEETING 2025

【講演内容概略】

臨床で,プラークは多いけど,う蝕も歯周病は軽度,あるいはその反対に,プラーク量に較べて重度になっている患者さんを経験していると思います。今回の講演では,私たちが毎日コントロールしようと奮闘している歯肉縁上縁下のプラークについて,病気が発現するように,どのように変化していくか,そして,どのようにしたら回復できるか,さらに,プラーク量とその病原性の関係まで,この分野の第一人者から最新の研究成果も含めて講演していただきます。毎日の臨床に直結する大事な内容ですので,多くの方に聞いていただきたいと考えています。

(座長:杉山精一)



東北大学大学院歯学研究科特任教授(研究)
東北大学総長特別補佐(グローバル戦略室)
東北大学名誉教授

大事な内容のようだけど なんか難しそうだな~という方へ

杉山精一からのオススメ

クインテッセンス出版「歯科衛生士」2017年10月号の「機能する細菌」を事前に読んでおくことをお勧めします。

高橋信博教授が,歯科衛生士向けに歯肉縁上と歯肉縁下のプラークについて,イラストとともにわかりやすく解説しています。

先日,講演の打合せをした際「これからの歯科医療は,ますます歯科衛生士の重要性が高まる,ぜひともこの内容を理解して仕事をしていただきたい。歯科医師だけでなく歯科衛生士と共に参加してほしい」と語っていました。

事前にもっと勉強しておきたいという方には下記の論文がおすすめです。

Bente Nyvad, Nobuhiro Takahashi: Integrated hypothesis of dental caries and periodontal diseases. *J Oral Microbiol.* 2020 Jan 7;12(1):1710953.

N Takahashi: Oral Microbiome Metabolism: From "Who Are They?" to "What Are They Doing?" *J Dent Res.* 2015 Dec;94(12):1628-37.

N Takahashi, B Nyvad: The role of bacteria in the caries process: ecological perspectives. *J Dent Res.* 2011 Mar;90(3):294-303.

語り合う 歯周基本治療の実践

ひとをみるヘルスケア診療

2025年11月2-3日(日・月祝) 2日12:30~18:10 3日9:30~15:30(予定)

一橋大学一橋講堂 + 中会議室(東京都千代田区)・オンライン(Zoom ウェビナー)

■ 1日目 語り合う 歯周基本治療の実践 ひとをみるヘルスケア診療 12:30~18:20

大講堂

12:30	趣旨説明：古市貴暢
12:40	基調講演 歯周基本治療の実践と広がり—HCM2024 から一年、ひとをみる診療へ：千草隆治
13:10	発表①：飯田太一
13:40	発表②：丸山修平
14:10	質疑応答(20分)
14:50	休憩 法人会員プレゼン(4社)
	発表③：中本知之
15:20	発表④：古市貴暢
15:50	質疑応答(20分)
16:40	休憩 法人会員プレゼン(4社)
	総括/ディスカッション(90分)
18:10	代表挨拶：高橋 啓
19:00	懇親会(喜山倶楽部 要登録)



※1日目の講演が変更になりました

参加費 2日間

会場参加1名
オンライン1アカウント

歯科医師

会員 17,000円
非会員 20,000円

スタッフ/その他

会員 10,000円
非会員 13,000円

学生・研修医

無料(要登録・要証明書)

懇親会 7,000円

(要申込み、会場参加のみ)

2日目昼食 1,200円

(要申込み、会場参加のみ)

■ 2日目 あっちもこっちもヘルスケア 9:30~15:30(予定) 午前中は選べる3コマ

	大講堂	会議室 A	会議室 B
9:30	あつまれ ヘルスケアの森 ヘルスケア診療攻略の手引き ほんだ歯科クリニック ワコ歯科・矯正歯科クリニック	EBMヘルスケア流・歯周 治療成功のKEY POINT 吉武 秀 坪川正樹	【聞く・話す・伝える】が 劇的に変わる！ コミュニケーション術 (限定50名) 小野寺 未来 古澤安奈
11:10	根面う蝕の新しい診査法 R-ICDAS を使おう！ 石塚洋一(東京歯科大学 准教授) 枅富健二 杉山精一	伝えたい！赤ちゃん歯科入門 ヘルスケア診療爆伸び 大塚杏菜と愉快な仲間たち	あつまれヘルスケアDH! 第二弾!! 日ヘル認定DH★取得の先に見えるもの★ 私たち、なかなかの 『のびしろガール』じゃない？
14:00	齶蝕と歯周病の Symbiosis と Dysbiosis を知る 高橋信博(東北大学 名誉教授)	※オンラインの方は大講堂演題のみ視聴可	
15:20	閉会挨拶		

- ヘルス(学会内通貨)利用可
会員歯科医師：20ヘルス
会員スタッフ：10ヘルス
ご希望の方は事務局まで
- オンライン配信は、大講堂の
演題のみです、
オンライン参加も1人1アカ
ウントが必要です。アーカイブ
配信はありません。配信の録
画はご遠慮ください。
- お申込み後のリアル会場とオ
ンラインの変更は可能です
(リアル会場が満席の場合は不
可)。変更は10月21日まで。
- 事前キャンセルは10月24日
までです。手数料を差し引い
た参加費を返金します。お問
い合わせは10月31日17時
まで、以降は対応できません。

法人展示 2日12:30~3日15:30

有限会社錦部製作所
株式会社ジェニシス
株式会社リード
インターアクション株式会社
アクセス
有限会社サンフォート
株式会社 GENOVA
株式会社ヨシダ

展示ブーススタンプラリーを開催！
初日の来場時に受付にて用紙を配布します。
ぜひご参加ください。(会場限定・数量限定)

スタンプを集めて
豪華景品(!?)を
手に入れよう！

ポスター発表 2日12:30~3日15:30

カテゴリ-1
ペリオ症例発表
カテゴリ-2
カリエス症例発表
カテゴリ-3
ヘルスケア歯科診療のことならなんでも
(自院の取り組みや症例発表など)

2日目(13:10~13:40)にポスターセッションを
行います。
※発表者はなるべく会場にご参加ください

ロビー



詳細・お申込みは、学会
ホームページ、またはQR
コードから

受付締切

10月21日(火)18時まで